

新型コロナパンデミックにより、日本の社会保障をはじめとした政治や社会の貧困があらためて明らかになりました。自公政権の失政により日本経済は行き詰まり、2023年1月の消費者物価指数は41年4カ月ぶりの高水準となっています。その上、前代未聞の軍事費2倍化に突き進み、軍拡増税と社会保障の解体を押し付けようとしています。「大砲かバターか、再び」の局面です。

このような情勢の下、「朝日訴訟」の地・岡山県で開催する50回目の記念すべき中央社会保障学校では、憲法を実質化する運動の強化のために、「憲法はたたかう者の手にある」という朝日訴訟の精神や社会保障の基礎をあらためて学びます。

2023年

9月16日(土) 17日(日)

1日目 13:00-17:00 2日目 9:30-15:00

会場 岡山県勤労者福祉センター  
(原則、岡山県居住者のみ) ※県外居住者は原則、オンライン参加

第50回

# 中央社会保障学校 in 岡山

「権利はたたかう者の手にある」  
朝日訴訟の精神をあらためて学び、暮らしにいかそう

1  
日目

■ 記念講演 13:15~

## 生活保護引下憲訴訟

—朝日訴訟のたたかひの歴史から何を学ぶべきか

NPO朝日訴訟の会・会長

則武 透



13:00 開会あいさつ  
14:15 記念講演の質疑応答  
15:00 企画1 現場からの「特別報告」(3本予定)  
17:00 休校

2  
日目

■ 企画2 9:30~

## 社会保障運動入門講座

京都府立大学准教授

村田 隆史



■ 企画3 13:00~

シンポジウム

## 生活保護基準引き下げ憲訴訟では 何が問われているのか

シンポジウム・コーディネーター  
弁護士

森岡 佑貴



15:00 | 閉校式



◀ お申し込みはこちらから  
参加費 / 2日間3,000円(1日参加2,000円)  
お申し込み期日 / 8月25日(金)まで

[主催] 中央社会保障推進協議会・第50回中央社保学校現地実行委員会

☎03-5808-5344 Fax.03-5808-5345 E-mail:k25@shahokyo.jp